



令和6年度鴻巣市一般会計・特別会計・公営企業会計予算決まる 新たな一步を踏み出す年

第1回臨時会
1/30
3月定例会
2/21 ~ 3/21

令和6年第1回臨時会は、1月30日に開かれ、市長から提出された議案2件について慎重審議し、原案のとおり可決しました。
3月定例会は、2月21日から3月21日までの30日間の会期で開かれ、市長から提出された「令和6年度鴻巣市一般会計予算」など51件の議案について慎重審議し、すべての議案を原案のとおり同意・可決しました。また、委員会提出議案として1議案、議員提出議案として1議案が上程され、原案のとおり可決しました。

令和6年度一般会計予算の概要

令和6年度一般会計予算の総額は、405億6800万円となり、前年度との比較では、額として12億3800万円の増、率にして約3.1%の増となります。
歳入は、市税のうち、市民税では、企業収益の増加による法人市民税の増収を見込むものの、東日本大震災復興基本法に基づく個人市民税均等割の加算措置が終了することや、固定資産税では、3年に一度の評価替えなどの影響から減収を見込んでいます。
歳出は、障がい者福祉や児童福祉などの各福祉施策における手厚い支援や充実したサービスの提供、また、道の駅整備事業、三谷橋大間線(3期工事)整備事業や上尾道路接続市道整備事業などの事業進捗を図るため増額としています。

令和6年度 会計別当初予算額 (単位：千円)	
一般会計	40,568,000
特別会計	
国民健康保険事業	12,776,000
介護保険	9,752,000
北新宿第二土地区画整理事業	560,000
広田中央特定土地区画整理事業	187,000
後期高齢者医療	2,099,000
計	25,374,000
公営企業会計	
水道事業会計	3,738,212
公共下水道事業会計	4,322,346
農業集落排水事業会計	223,854
計	8,284,412
合計	74,226,412

主な事業に注目

事業名	金額(千円)
1. 未来をひらく人材を育て、確かな学びと文化が根付くまちづくり	
・地域子育て支援事業【一部新規・拡充】	47,268
・こども家庭センター事業【新規】	23,087
・吹上地域保育園等新設整備事業【新規】	14,895
・未就園児預かり保育試行事業【新規】	21,818
・小・中学校適正規模及び適正配置事業	3,554
・公共施設予約システム事業【一部新規・拡充】	15,909
2. いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり	
・特定健康診査等事業【一部新規・拡充】	116,599
・がん検診事業【一部新規・拡充】	91,925
・老人福祉費庶務事業【一部新規・拡充】	1,766
・難聴者補聴器購入費助成事業(要援護高齢者等支援事業)	4,000
(難聴児(者)補聴器購入費助成事業)	500
・生活困窮者自立支援事業【一部新規・拡充】	22,502
3. 安全・安心に暮らせるまちづくり	
・家具転倒防止器具等設置促進事業【新規】	1,017
・交通安全啓発事業	6,524
・地域防犯体制支援事業	5,438
・犯罪被害者等支援事業【新規】	404
・配水管新設及び布設替工事	766,774
・吹上第二浄水場防雷設備設置工事	175,000
4. 都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり	
・道路改修事業	144,500
・幹線道路等整備事業	244,000
・橋りょう維持事業	69,530
・デマンド交通運行事業【一部新規・拡充】	116,400
・駅施設等維持管理事業【一部新規・拡充】	29,121
・(仮称)北新宿近隣公園整備事業	17,471
5. にぎわいと活力と魅力を創出できるまちづくり	
・商工会補助事業【一部新規・拡充】	39,813
・中小企業者支援事業	19,452
・空き店舗対策事業【一部新規・拡充】	3,150
・用排水路改修事業	25,000
・道の駅整備事業	357,386
・このす花まつり開催事業【一部新規・拡充】	15,220
6. 市民協働による一人一人が主役のまちづくり	
・人権啓発事業	1,925
・広報かがやき発行事業	34,995
・市制施行70周年記念事業【新規】	3,890
・SDGs推進事業【新規】	9,626
・包括施設管理業務事業	511,372
・マイナンバーカード交付事業	29,602

主な審議内容

政策総務常任委員会

当初予算 市制施行70周年記念事業

問 予定している事業は。
答 NHK全国放送公開番組や、記念式典を含めたオリジナル記念事業として14事業を予定しています。このほか、冠事業を含め、76事業を予定しています。



当初予算 SDGs推進事業

問 SDGs推進業務委託の内容は。
答 このとりSDGsパートナー宣言制度とこのとりSDGsフェスティバル開催となります。地域ポイント導入支援業務委託は、地域団体や事業者などが実施するSDGsに関連する活動を対象に、ポイントを付与するシステムを構築する委託となります。

問 このとりSDGsパートナー宣言

言制度登録のインセンティブは。SDGsに対する取組を市ホームページなどで紹介しPRできること。パートナー向けの交流会に参加できること。県の登録制度につなげ、そのメリットも併せて活用できることが考えられます。

当初予算 包括施設管理業務事業

問 事業内容は。
答 電気工作物、消防設備、空調設備、給水設備などの保守点検業務、130万円以下の小規模修繕業務、月2回の各施設(注1)の巡回点検やヒアリング調査、簡易に対応可能な補修作業等の実施となります。



吹上小学校点検中



問 令和6年度に新たに施設を追加した理由は。
答 各事業課と協議を行い、管理水準

文教福祉常任委員会

当初予算 子ども家庭センター事業

問 新規事業の「子ども家庭センター事業」には、どのような職員が従事

の統一化、施設の安全性の向上、事務の効率化が図れると判断した施設を追加しました。
問 修繕実績件数と、市内業者発注件数は。
答 令和6年1月末までの修繕実績件数は768件で、そのうち市内業者への発注件数は707件です。
問 今後の見通しは。
答 財政調整基金は、令和6年度の繰入額が18億4000万円であったこと、これまでと同様の繰入れが必要との観点から、最低でも31億円前後の基金残高が必要と考えています。今後、義務的経費等の増加が見込まれるため、国庫の補助金等の活用、歳出削減にも努めていきます。また、公共施設等整備基金は、今後の施設修繕などの活用のためにも、積み増しをしていきたいと考えています。

当初予算 吹上地域保育園等新設整備事業

問 吹上地域保育園等新設整備事業について、現在の鎌塚保育所の定員が120人、吹上富士見保育所の定員が100人であるのに対し、新設の定員数100人とのこと。定員超過しないか。また、つつみ学園との複合施設にすることで、国等からの交付金や補助金が予定されるのか。
答 開所予定の令和10年度の保育需要の見込みから算出しており、超過する場合は想定し、有効面積としては

(注1)包括施設管理業務では市役所・支所・保育所・小中学校・公民館等を含む142の施設を維持管理しています。



定員以上に確保する予定です。また、財源は、交付税の算定にあたり、有利な起債が活用できる予定となっております。

当初予算 小・中学校適正規模及び適正配置事業

問小・中学校適正規模及び適正配置事業で、実施してきた会議において、大芦小学校の統廃合についてのどのような意見があったか。

答通学区の変更を検討するべきではないかという意見が多く、吹上小学校の通学区を変更して、大芦小学校の児童数を増加させることで、2校を残してほしいという要望もありました。また、大芦小学校は敷地面積が広いことから、吹上小学校ではなく大芦小学校を利用した方が良いのではないかとこの声もありました。なお、統合に賛成の意見も多く、それぞれの立場によって意見が異なっている状況です。

新設・改正 介護保険料改定

問要介護、要支援にならないよう、介護予防事業における工夫は。
答はつらつ健康スタジオを実施し、介護予防を推進しています。今後も積極的に実施し、介護保険料の上昇を抑制できるよう努力します。

を抑制できるよう努力します。
問一般財源から繰り入れて保険料値上げを抑制する方向性は。
答介護保険の財源については、国・県・市・被保険者の法定負担割合が定められており、法定外に一般財源から繰り入れることは好ましくないという国の通知があることから、法定負担割合以上に繰り入れることはありません。

補正予算 子どもの貧困対策推進計画策定調査業務委託料

問子どもへの貧困対策推進計画策定調査業務委託料の減額について、ご大綱の策定が遅れたためとのことだが、調査は行わないのか。
答令和5年度に予定していた子どもの貧困対策ニーズ調査は、6年度に小学5年生、中学2年生とその保護者や高校生を対象に子ども、若者の生活実態や子どもの貧困状況及び支援に関するニーズ調査を実施する予定です。

まちづくり常任委員会

当初予算 駅施設等維持管理事業、鴻巣駅自由通路点検業務委託料

問エレベーター設置前に自由通路を点検することだが、具体的な点検内容は。また、以前実施した点検との違いは。
答今回の点検は、駅自由通路、東口、西口の階段、通路の壁、屋根等を含む全体的な点検を行います。過去に点検を実施した記録はありませんが、平成28年に自由通路と駅舎とのジョイント部分の一部修繕を行った記録があります。

当初予算 (仮称)北新宿近隣公園整備事業

問ランニングコースの設置要望があるようだが、設置の考えは。
答アンケートを実施したところ、北新宿地域の人から要望があったため、設置可能かどうか精査し、来年度の実施設計に活用していきたいと考えています。

当初予算 農業集落排水事業会計

問特別会計から企業会計に移行したことにより、どのように見えるかが図られたのか。
答貸借対照表に一般会計にはない約21億円の固定資産があり、固定資産の取得に要した経費である減価償却費が約9千500万円と明らかに

なつたため、今後更新すべき資産状況が明確化されました。

問独立採算性が本来の企業会計だが、今後の農業集落排水事業経営のあり方は。
答令和2年度に策定した最適整備構想においてコストを算定し更新を検討しています。管理施設を減らすことなどにより維持管理費用の低減が図れることから再編計画を立てています。これを実施した場合には、公共下水道への接続費用が必要となるため、一時的に建設費が増加しますが、今後の維持管理費が大幅に削減できるため、現在、関係機関と財産処分等を含め協議を進めています。

補正予算 汚水管、雨水管の老朽化対策

問汚水管、雨水管の老朽化に対する対応及び耐用年数は。
答下水道管渠の標準耐用年数は50年となります。老朽化している管渠については、現在行っているストックマネジメント計画の見直しにおいて、今後の改築、修繕計画を立てていくことを考えています。

補正予算 吹上第二浄水場防雷設備設置工事

問防犯カメラ設置予定箇所
鴻巣駅東口 ココス前交差点
鴻巣駅西口 アンダーバス交差点

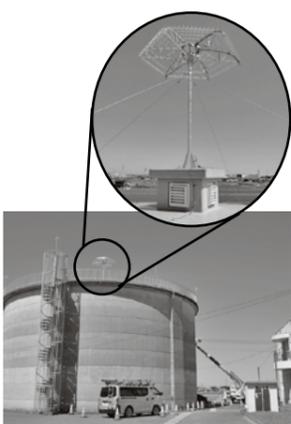


当初予算 道の駅整備事業

問施設設計の概要は。
答現在、設計業務を進めています。施設設計の概要として、地域振興施設は平屋建てを予定しており、施設内には直売所・レストラン・フードコート・多目的室・情報発信コーナー・キッズスペース・赤ちゃんの駅などを整備する予定です。詳細については現在設計業務を進めている中で決定してまいります。

当初予算 国民健康保険基金安定事業負担金

問増額の要因は。
答令和6年度から新たに計上される産前産後免除分と、保険者支援分については、税率改正により被保険者の平均保険税額が上昇すると見込み、5年度より約167万円の増額となります。



問防雷設備の詳細は。
答落雷しないようにイオンの電流を発生させるシステムと、地上からの誘導雷についてもアースの棒を入れて遮断させるシステムです。

市民環境常任委員会

鴻巣市犯罪被害者等支援条例

問見舞金支給対象の遺族の定義は。
答優先順位などがありますが、事実上婚姻関係と同様にあった者、パートナーシップの関係にあった者など、時代の情勢にも配慮した支給対象とします。

問他市では親族間での犯罪は対象とならない場合もあるが本市の見解は。
答本市でも夫婦・親子等の犯罪は対象となりますが、DV等で家族関係が破綻していると認められる場合は対象とすることを考えています。

当初予算 デマンド交通運行事業 運賃割引対象の拡大
問市民の声により運賃割引の対象を拡大したとのことだが詳細は。
答「2歳到達月の末日までの子の保護者」の割引等の対象拡大については「市長への意見・提言」に提案がありました。また同様の意見も複数寄せられ、他の自治体の状況も参考とし実施を決定しました。

公共交通の種類	運賃割引等
フラワー号	運賃200円が無料に
こうのす乗合タクシー	運賃500円が300円に
ひなちゃんタクシー	利用登録の対象に

当初予算 こうのす花まつり開催事業

問今後の展望は。
答花のまち鴻巣をPRするイベントとしてこれまで通算13回開催してきました。新型コロナウイルス感染症

